

CONTENTS

イントロダクション	10
メンタルヘルス・トリアージ	12
トリアージ・カテゴリーに影響する要素	13
精神科的現症	15
患者と面接する時の工夫	18
精神状態検査 (MSE)	20
身体検査	21
諸検査	22
アセスメントの補助となるもの	22
メンタルヘルスサービスが必要とされるのはどのようなときか?	33
よくある症状と現れ方	35
自傷/自殺的行動や念慮	35
攻撃的或いは脅迫的暴力	37
混乱ないしは言葉が意味を持たない状態	39
奇妙な或いは異様な行動、思考・話し方	41
最初のエピソードと早期精神病	42
悲嘆、落ち込み、引きこもり、苦痛	43
多動、騒ぐこと、誇大的ないしは高揚した気分	45
神経質、不安、パニック、過度の心配	48
ゆっくり呼吸をする練習	51
睡眠衛生的アドバイス	51
身体疾患の特定されない身体的症状	51
痛みと薬物を求める行動	53
精神科的症状を繰り返すこと	54
精神科に関係する救急	55
急性ジストニア	55
無顆粒球症	55
MAO阻害剤によって引き起こされる高血圧症	56
リチウム中毒	56
抗精神病薬による悪性症候群 (NMS)	56
セロトニン症候群	57
攻撃性	57
カタトニア	57
特殊な患者層	58
児童および思春期の患者	58
高齢者	61
薬物使用と薬物によって引き起こされる障害	62
法的事柄	67
強制入院のプロセス	68
24時間体制連絡先	70
他の連絡先	70
インターネット/ウェブを基盤にした情報源	71
地域の連絡番号 (略)	71
用語集 (略)	71
付録	
深刻な問題行動を持つ成人のマネージメント NSW州における臨床家のためのガイドライン	73
攻撃性	74
攻撃的なエピソードを招く可能性のあるもの	74
一般的な現れ方	74
患者への対応の仕方	75
現症歴	76
精神状態検査	76
理学的検査	77
諸検査	77
法的な、そして専門家としての責務	77
マネージメント	79
言葉で興奮を鎮めたり気を紛らわせたりする方法	79
鎮静	80
身体的拘束	80
臨床家のための、深刻な問題行動を持つ成人のマネージメント・ガイドライン	83
1. 適応	83
2. 手続きのポイント	84
3. 移動時の鎮静	85
4. 一般原則	86
5. 成人の深刻な問題行動に対する薬物鎮静法	87
6. フローチャート：成人の深刻な問題行動のマネージメント	89
7. 鎮静後のマネージメント	90
8. 記載と報告	91
9. 鎮静処置監視・観察用サンプル・チャート	93